

# 社会資本総合整備計画

## 宇都宮大学周辺地区都市再生整備計画

平成 28 年 3 月 23 日

栃木県宇都宮市

社会資本総合整備計画

平成28年3月23日

計画の名称										110 宇都宮大学周辺地区都市再生整備計画					重点計画の該当																		
計画の期間										平成25年度 ～ 平成27年度 (3年間)					交付対象		宇都宮市																
計画の目標																																	
<p>宇都宮大学周辺地区は、JR宇都宮駅から南東に約2kmに位置し、昭和47年に都市計画決定された宇都宮東部土地区画整理事業区域を中心に、周囲には国道4号、国道123号、主要地方道宇都宮真岡線が縦横断するなど、市街地を形成する上で高いポテンシャルを有する地区である。しかしながら、特に宇都宮大学東南部においては、狭隘道路や行き止まり道路が多く、無秩序な市街化が進んでいるとともに、地区内を通過する都市計画道路3・3・105産業通りは、宇都宮市内環状線のバイパス的路線として、中心部の交通渋滞の解消に資するものと期待されており、土地区画整理事業による更なる事業推進が必要となっている。また、本地区東部を流れる準用河川越戸川、大久保谷地川について未改修であるため、大雨時などに浸水被害が生じており、治水安全性の向上を図るため、関連事業の進捗と調整を図りながら、河川整備を進めていく必要がある。また、土地区画整理事業等により本地区内の人口は増加しているが、従前からの居住者と転入者の交流やまちづくりに係る多様なニーズに対応する必要がある。</p> <p>このため、市街地の面整備と合わせ道路、公園、河川など関連する都市基盤の整備を進めることで、安全性・利便性の高い良好な住環境を有する生活拠点の形成を図る。</p>																																	
計画の成果目標（定量的指標）																																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>宇大東南部地区の居住人口を6,100人(H24)から6,300人(H29)に増加</li> <li>宇大東南部地区において、狭あい道路（幅員4m未満）の割合を41.33% (H24)から28.67% (H29)に減少</li> <li>準用河川大久保谷地川及び準用河川越戸川の浸水想定面積を27.92ha (H24)から14.76ha (H29)に減少</li> <li>地域コミュニティセンターの年間利用回数を4,500回(H25)から4,800回(H29)に増加</li> </ul>																																	
定量的指標の定義及び算定式																																	
										定量的指標の現況値及び目標値					備考																		
										当初現況値 (H25当初)		中間目標値 (H27末)		最終目標値 (H29末)																			
住民基本台帳等により、宇大東南部地区の「居住人口」を把握する。										6,100人		6,200人		6,300人																			
幅員4m以上の道路に接道していない宅地面積の集計により、宇大東南部地区の「狭隘道路率」を把握する。										41.33%		35.00%		28.67%																			
河川が氾濫した場合の浸水想定エリアの推計により、準用河川大久保谷地川及び準用河川越戸川の「浸水想定面積」を把握する。										27.92ha		27.18ha		14.76ha																			
近隣地域コミュニティセンターの利用回数の集計により「年間利用回数」を把握する。										4,500回/年		4,650回/年		4,800回/年																			
全体事業費										合計 (A+B+C+D)		4,472.2百万円		A		3,793.1百万円		B		679.1百万円		C		0百万円		D		0百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)		0.00%	
交付対象事業																																	
A 基幹事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H25	H26	H27	H28	H29																				
110-A-1	都市再生	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	宇都宮大学周辺地区都市再生整備計画事業	道路・河川・土地区画整理事業等	宇都宮市						2,831.9	別添1																		
110-A-2	都再区画	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	土地区画整理事業(宇都宮大学東南部第1)	都市再生区画整理事業 (A=48.2ha)	宇都宮市						153.2																			
110-A-3	都再区画	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	土地区画整理事業(宇都宮大学東南部第2)	都市再生区画整理事業 (A=41.8ha)	宇都宮市						313.0																			
110-A-4	区画	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	宇都宮大学東南部第1地区(3・3・105産業通り外)	区画整理 A=48.2ha	宇都宮市						60.0																			
110-A-5	区画	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	宇都宮大学東南部第2地区(3・3・105産業通り外)	区画整理 A=41.8ha	宇都宮市						435.0																			
													合計	3,793.1																			
B 関連社会資本整備事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H25	H26	H27	H28	H29																				
110-B-1	区画	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	宇都宮大学東南部第1地区(3・3・105産業通り外)	区画整理 A=48.2ha	宇都宮市						270.0																			
110-B-2	区画	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	宇都宮大学東南部第2地区(3・3・105産業通り外)	区画整理 A=41.8ha	宇都宮市						409.1																			
													合計	679.1																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																		
110-B-1	110-A-1と一体的に実施することにより、宇都宮大学周辺地区における安全で快適な住環境の整備を図る。																																
110-B-2	110-A-1と一体的に実施することにより、宇都宮大学周辺地区における安全で快適な住環境の整備を図る。																																
C 効果促進事業（該当なし）																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H25	H26	H27	H28	H29																				
													合計																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考																		
									H25	H26	H27	H28	H29																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																		

(参考図面) 市街地整備

